

日本で生きる人たちへ②

1945年8月6日の記憶



撮影協力 水戸市文化交流課
語り部 茂木 貞夫

みんなと、もつともつと遊びたかった…



You Tube

日本で生きる人たちにへ ②

1945 年 8 月 6 日の記憶



世界各地で起きている戦争や紛争のショッキングなニュース。
しかし遠い異国だけではなく、今の平和な日本でもかつては戦争があり、
それを経験した人たちがいる。
彼らが何を経験し、どのような思いで生き抜いてきたのか。
戦争を知る人たちの生の声と、日本で起きていたことや経験者の思いを残し、
この国で生きる人々に、心のあり方を訴える作品の第二弾。

茂木貞夫さん

1933 年 (昭和 8 年) 生まれ、88 歳 (取材当時)。

被爆したのは、小学校 6 年生の時だった。学校へ向かって、友達の手塚君と歩いていた時だ。
突然空がピカッと光り、気づけば倒れた塀の下にいた。僕は必死に重い塀の下から抜け出した。

近くにいた大人の「川へ飛び込むんだ!」という声が聞こえる。
わけも分からぬまま川へ入り、自宅の近くまで泳いだ…。

上流からたくさんの遺体が流れてくる光景。
そして今でも消息の分からない手塚君。

楽しく遊んでいたはずの子供時代を戦争によって奪われた茂木さんは
今を生きる私たちに、命の大切さを訴える。

用途・目的

道徳や総合学習、地域社会など：

当時との生活の違いを知り、当たり前の日常への感謝の心を育む。

平和の大切さを改めて知り、命の尊さについて考える。

上映時間 18 分

DVD 定価 ￥70,000+税

学校特別価格 ￥50,000+税

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101